

第7次中間答申に向けて

# 答申作成の基本的な方針(案)

来年7月のアナログ放送終了を円滑に実現するために、特に課題が残っていると考えられる次の5点について、重点的に対策を提言する。  
特に、アナログ放送が終了する来年7月の直前半年程度（特に4月以降）に焦点をあてる。

## <重点テーマ案>

- ① アナログ放送終了を迎えるための体制・取組強化(関係者の役割)
- ② あらゆる手法を活用した周知広報の徹底
- ③ デジタル未対応の高齢者、低所得者等への対策
- ④ 対応が遅れている受信障害対策共聴（ビル陰共聴）への対策
- ⑤ デジタル放送が受信できない地区・世帯への対策

# 主な論点(案)

## ① アナログ放送終了を迎えるための体制・取組強化

来年7月前後に、デジタル未対応世帯を中心に、問合せ等が多数寄せられると想定されるが、これに対する対応をどのようにすれば良いか。

特に、工事を要する世帯からの問合せについては、申込みから一定期間以内に工事ができるようにするために、どのような対策を講じるべきか。

## ② あらゆる手法を活用した周知広報の徹底

「アナログ放送終了計画（第3版）」に記載されている放送による周知に加えて、放送以外による周知をどのように行うべきか。

地域独自の課題（例：南関東ではアンテナ交換が必要 等）をどのように周知していくべきか。

## ③ デジタル未対応の高齢者、低所得者等への対策

今後予定している高齢者やチューナー等支援に加えて、アナログ停波までに行うべきことはあるか。

## ④ 対応が遅れている受信障害対策共聴（ビル陰共聴）への対策

「共聴施設デジタル化加速プログラム」に加えて、アナログ停波までに行うべきことはあるか。

## ⑤ デジタル放送が受信できない地区・世帯への対策

中継局エリア内等、事前に想定した以外の地区・世帯で、デジタル放送が受信できない事態に、どのような対策を講じるべきか。

# 委員の皆様からのご提案・ご意見をお願いします。

- 重点テーマ案は、1ページの①～⑤で良いでしょうか。
- 各テーマの論点案について、具体的にご提案・ご意見をお願いします。  
例えば、①については、「検討が必要な事項として次のような内容が考えられるのではないか」というような具体的にご提案・ご意見を  
お願いします。
  - ・コールセンターの体制をどの程度強化すれば良いか。
  - ・視聴者の混乱を回避するために問合せを分散させる方法はあるか  
(問合せ時期の分散、問合せ先の分散 等)。
  - ・関係者にどのような役割を担ってもらえば良いか(国・デジサポ、  
放送事業者、ケーブルテレビ事業者、販売店、メーカー、工事業者、  
地方公共団体、消費者団体)。
  - ・未対応世帯から「すぐに対応したい」という連絡を受けた場合、  
販売店や工事業者等との連携をどのようにとれば効果的か。また、例えば、⑤の地方公共団体の役割として、
  - ・地方公共団体では、「住民からの電話相談担当の配置」、「庁舎ロビ  
ー等での臨時相談コーナーの設置」、「広報誌・回覧板・掲示板によ  
る最後の周知」、「民生委員による高齢者宅への集中的訪問・最後の  
確認」などの取組が期待されるというような具体的活動内容のご提案・ご意見が可能であれば、併せて  
よろしくお願いします。

(参考)

第52回地上デジタル推進に関する  
検討委員会(3/26)提出資料

- 「デジサポによる高齢者等対策について」
- 「共聴施設デジタル化加速プログラム」